# 平成25年度 決算説明書/事務事業評価シート

課 名 農業委員会事務局

<b>又</b> ′	款	項	目	決算書		
了异	6	1	1	208	頁	

農業委員会費

事業名称 農業委員会事業

### 1. 概要

目的	担い手の確保・育成と優良農地の確保・有効利用に向けた取り組み	対象	市民
事業概要	○農業委員会事業 ・農地法第3条許可(審査及び許可、市外在住者については審査及び県へ意見書の進達) ・農地法第4条許可(2ha以下は審査及び許可、2haを超え4haまでは審査及び県へ意見書の進達) ・農地法第5条許可(2ha以下は審査及び許可、2haを超え4haまでは審査及び県へ意見書の進達) ・農用地利用集積計画の策定(利用権設定) ・農地移動適正化あっせん(売買、貸借) ・各種証明書の発行(買受適格証明、非農地証明、耕作証明等) ・農業委員会だよりの発行(年2回) ・市及び県へ建議書の提出 ・農業者団体との意見交換会		

臨/経	細事業名称	事業内容(主な	(奴弗笙)	予算現額 (千円)	決算額   財源内訳			評価		
四/ 小主	<b>州尹未</b> 石		· 性貝寸/	(千円)	(千円)	国・県支出金	市債	その他	一般	рТ ІШ
経常	農業委員会事業	権利移動: 57件 転用: 98件 利用権: 198件	報酬	15,066	14,235	527		10	13,698	3
		計		15,066	14,235	527	0	10	13,698	

#### 2. 指標設定

		. –								
成	指標名	z	優良農地の確保 目 標			指標の設定理由				
果	ויאויםו	_			-   総合計画/後期基本計画において、基本施策(4-					-1)の重点施策としている
指標	数值		_			ため				
活動指	指標	а	農地の権利移動		b 3	利用権設定	С	あっせん	d	適正な転用
指標	数值	目標	_	E	目標	_	目標	_	目標	_

#### 3. 実績(上段・実績/下段・達成率)

成果指標名	単位	H 2 3	H 2 4	H 2 5
優良農地の確保		_	_	_
後氏長地の唯体		1	_	_

#### 4. 課題と対応

課題				
高齢化及び担い手の不足並びに不在地主の増加による耕作放棄地 と遊休農地の増加。				
対応(改善点等)				
集落営農、新規就農、企業参入等、新たな農業従事者等への農地の 利用促進。				

活	活動指標名		H 2 3		H 2 4		H 2 5	
а	農地の権利	件	60	件	52	件	57	件
a	移動	1+	_		_		_	
b	利用権設定	件	132	件	183	件	198	件
b	利用惟政处		_		_		_	
	あっせん	<i>1</i> #	14	件	4	件	9	件
С	めつせん	件	-		_		-	
d	適正な転用	件	80	件	76	件	98	件
u	d 適正な転用		_		_		_	

#### 5. 事業費・・・H23~H25 (決算額)、H26 (予算現額)

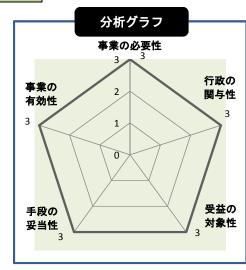
決算額(千円)		H23	H24	H25	H26
<i></i>	:异((TD)	14,732	13,740	14,235	17,308
	うち経常経費	14,398	13,740	14,235	17,308
	国 費		·		
財	県 費	530	499	527	527
源	市債				
内訳	その他	334		10	
八百	一般財源	13,868	13,241	13,698	16,781
	うち経常	13,868	13,241	13,698	16,781
事	業費に係る人件費	16,254	15,715	16,128	17,964
事	工業費に係る人役	3.78	3.66	3.70	4.05

#### 6. H27年度予算の方向性

0. 日2/年度了	7昇の刀同性
方向性	ŧ
前年站	也
理由	
優良農地の確保の である。	ために必要

## 7. 担当課による分析

	着眼点	分析	分析根拠
① 事業の 必要性	必要性の再確認	3	事業の必要性が高い。
② 行政の 関与性	責任領域の精査	3	法令等により、市が実施主体であることが定められている。
③ 受益の 対象性	事業対象の確認	3	広く市民に享受できている。
④ 手段の 妥当性	活動指標の分析	3	目的達成のために適切な手段である。
⑤ 事業の 有効性	成果指標の判断	3	期待したとおりの成果が上がっている。 ( 達成率:80%以上 )



#### 8. 内部評価委員会評価(委員会評価)

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、経費の削減を図りつつ、適正な運営を行うこと。